

令和3年度 第1回 大阪府堺市保健医療協議会

医療・病床部会 議事概要

日時:令和3年10月8日(金)～令和3年10月18日(月)

開催場所:書面会議

意見提出委員:22名

(委員定数22名、定足数11名であるため有効に成立)

岡原委員、大里委員、尹委員、大町委員、小田(早)委員、小田(真)委員、片岡委員、亀井委員、亀山委員、河内委員、高橋(明)委員、高橋(登)委員、田内委員、田端委員、東田委員、西尾委員、馬場委員、藤井委員、堀委員、前川委員、前原委員、横田委員

■議題1 救急病院等に関する更新について

資料に基づき、救急病院等に関する更新について報告。救急病院等に関する更新について、承認することとなった。

【資料1-1】令和3年度 救急病院等に関する更新について

【資料1-2】令和3年度 救急病院等更新一覧表

(意見等)

○更新条件のみならず新規の条件について、受け入れ数だけでなく、応需率を含めて再検討すべき。

■議題2 令和3年度「地域医療構想」の進め方等について

資料に基づき、令和3年度「地域医療構想」の進め方等について報告。

【資料2-1】令和3年度「地域医療構想」の進め方等について

【資料2-2】令和3年度「地域医療構想」スケジュール

【資料2-3】令和3年度大阪府堺市保健医療協議会スケジュール(案)

【資料2-4】令和3年度 病院プラン調査(病院プラン調査票)

【資料2-5】令和2年度 地域医療構想調整会議(保健医療協議会)における協議結果(概要)

(意見等)

○この2年間弱の期間、医療はコロナウイルスに大きな影響を受けた。堺市二次医療圏でのコロナウイルス感染症により影響を受けたコロナ以外の医療やコロナの医療提供体制などを振り返り、今後の課題などをこの「医療・病床部会」で議論することが必要ではないか。

○指定感染症が大流行した場合の収容病床について、地域医療構想の中に入れ込

んでいく必要がある。急性期病床などから感染症病床への変更が短期間に行えるような、予備的、可變的な要素を加えておくべきと考える。

○コロナ禍により、病床数や病院機能には一定の余裕が必要であることがはっきりした。今後の災害対応を考えていく上で「病床削減」には慎重な議論を望む。